

---

---

# 1. 業務概要

---

---

## 目 次

1. 業務概要 -----	1-1
1-1. 業務の目的 .....	1-1
1-2. 業務概要 .....	1-1
1-3. 業務項目 .....	1-1
1-4. 位置図 .....	1-1
1-5. 実施方針 .....	1-2
(1) 計画及び準備 .....	1-2
(2) 整備効果の整理 .....	1-2
(3) 将来交通量推計及び整備効果に係る説明資料の作成.....	1-2
(4) 報告書作成 .....	1-2
1-6. 業務フロー .....	1-2
1-7. 業務組織計画 .....	1-3
1-8. 連絡体制 .....	1-4

## 1. 業務概要

## 1-1. 業務の目的

本業務は、将来交通需要推計手法の最新知見を踏まえ、「費用便益分析マニュアル」に則し、東京外かく環状道路(関越～東名)の整備効果を整理し、その結果等を分かり易く説明する資料の作成を行う。

## 1-2. 業務概要

- 1) 業務名：H24外環交通分析検討業務
- 2) 工期：平成24年11月17日～平成25年3月25日
- 3) 発注者：国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所
- 4) 受注者：パシフィックコンサルタンツ株式会社

## 1-3. 業務項目

- ①計画準備
- ②整備効果の整理
- ③将来交通量推計及び整備効果に係る説明資料の作成
- ④報告書作成

※③本業務では、工期内に、平成22年度道路交通センサス調査結果に基づいたOD表が配布されなかったため、将来交通量推計は実施していない。そのため、本業務においては、平成22年度業務で実施した将来交通量結果を用いて、整備効果の整理及び説明資料の作成を実施している。

## 1-4. 位置図



図 1-1 対象範囲位置図

## 1-5. 実施方針

## (1)計画及び準備

業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成し、調査職員に提出する。

## (2)整備効果の整理

東京外かく環状道路（関越～東名）の整備効果について、事業評価監視委員会の他の事業の事例等を参考にし、最新のデータや知見に基づいて、整理を行うものとする。

また、説明対象を想定した上で、新たな整備効果検討項目の抽出をし、同様に整理を行うものとする。

## (3)将来交通量推計及び整備効果に係る説明資料の作成

(2)でとりまとめた整備効果について、その内容を分かり易く説明するための資料を作成する。なお、説明対象や説明状況を想定した上で、説明手法を考慮し作成する。

(本業務では、工期内に、平成22年度道路交通センサス調査結果に基づいたOD表が配布されなかったため、将来交通量推計は実施していない。そのため、本業務においては、平成22年度業務で実施した将来交通量結果を用いて、整備効果の整理及び説明資料の作成を実施している。)

## (4)報告書作成

上記の内容をとりまとめ、報告書の作成を行う。

## 1-6. 業務フロー

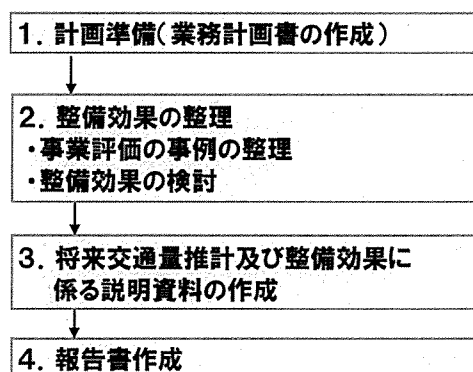


図 1-2 業務フロー

※本業務では、工期内に、平成22年度道路交通センサス調査結果に基づいたOD表が配布されなかったため、将来交通量推計は実施していない。そのため、本業務においては、平成22年度業務で実施した将来交通量結果を用いて、整備効果の整理及び説明資料の作成を実施している。

## 1-7. 業務組織計画

本業務における業務組織計画は、以下のとおりである。

表 1-1 業務組織計画

	技術者名	所属・役職	担当する 分担業務の内容
管理 技術者	[Redacted]	[Redacted]	・業務全体統括
照査 技術者			・照査
担当 技術者			・将来交通量推計 ・整備効果の整理
			・将来交通量推計 ・整備効果の整理
			・将来交通量推計及び整備効果 に係る説明資料作成
			・整備効果の整理 ・将来交通量推計及び整備効果に 係る説明資料作成
	・将来交通量推計及び整備効果に 係る説明資料作成		

1-8. 連絡体制

本業務における連絡体制は、以下のとおりである。

<住 所>	〒163-6018 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー
<電 話>	[Redacted]
<FAX>	[Redacted]
<メール>	[Redacted]
(本業務担当者全員配信のメーリングリスト)	

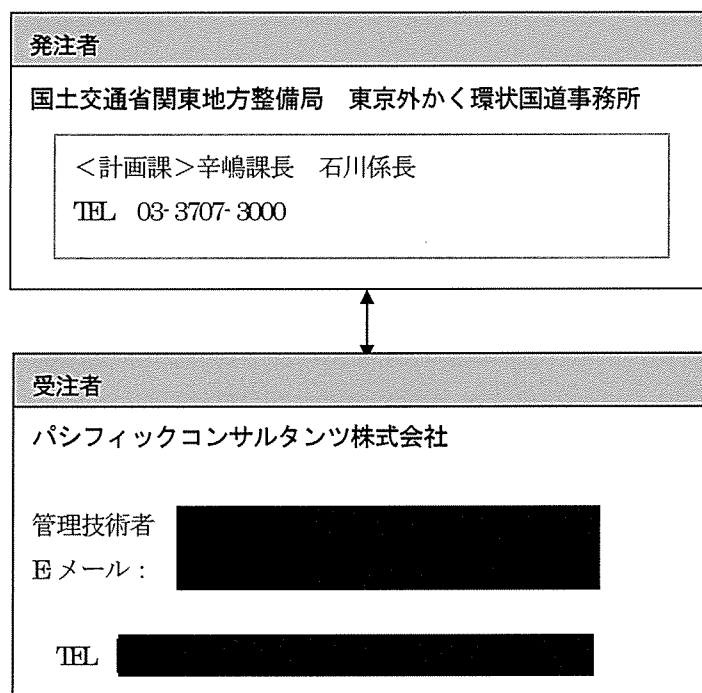


図 1-3 連絡体制